

運転している人もしていない人も

北部地域で**移動手段**に

困らないために

「私たち」にできること

講師 佛教大学 保健医療技術学部

作業療法学科 助教 奥野 隆司



運転する人は、いつまでも安全に
運転を続けるポイントを
免許返納を検討中の方は、改めて
運転を考える機会に

2024

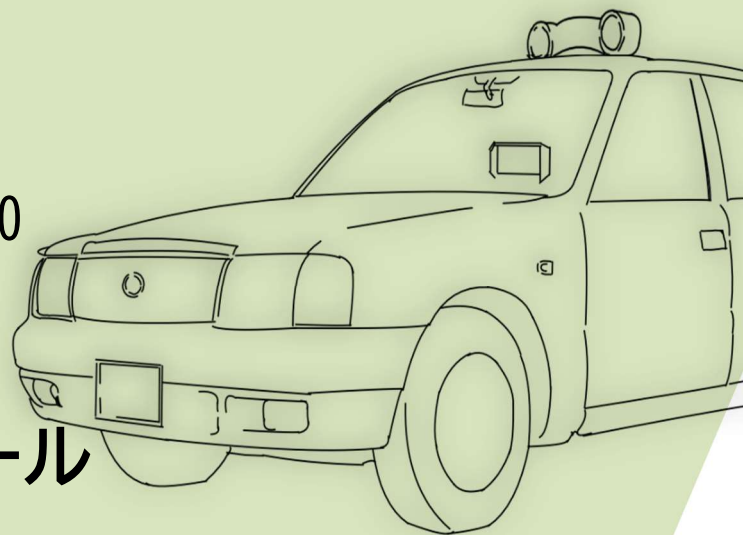
3月10(日) 13:00~16:00

講演 13:30~14:30

入場無料・駐車場無料

In **あやテラス** 2F ホール

綾部市地域交流センター



対象者 京都北部地域の市民, 医療・福祉従事者

主催：京都府作業療法士会（北部圏域運営委員会）

電動車イス などの体験ブース

IN あやテラス
2024.3.10



作業療法の啓発ブースも同時開催中

近年、高齢者に加えて認知症、てんかん、高次脳機能障害（脳卒中や交通事故等で脳に障害を受けることでおこる障害）などの運転に支障のある病気に罹患した方による、交通事故が社会的に大きな問題となっています。

作業療法士は、その解決策として、病院等で医師の指示のもと、運転に必要な心身の状態を早期・適切に判断し、能力に応じた支援（情報提供または運転リハビリテーション等）を行い、安全運転寿命を延ばす支援をしています。



駐車場無料

市営駐車場をご利用の方は、施設に設置する機械を通して
いただくと 3時間無料 です。